

2023年11月1日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則  
(東証スタンダード市場・コード番号2498)  
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦  
TEL 03-6311-6641

**株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル**  
**執行役員 加藤宏承さん**  
**日・ASEAN スマートシティハイレベル会合登壇**

2023年10月26日、茨城県つくば市で、第5回日・ASEAN スマートシティ・ネットワーク(ASCN)ハイレベル会合が開催され、当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:米澤栄二)執行役員 加藤宏承さんが登壇しました。

	
<p>登壇の様子</p> <p>左 インドネシア内務省 Gensly. SE. MPA 氏 右 同社執行役員 加藤宏承さん</p>	<p>会合後の懇談の様子</p> <p>右 インドネシア内務省 Safrizal. ZA, M.Si 氏 (本会合共同議長) 左 同社執行役員 加藤宏承さん</p>

本会合は、国土交通省とインドネシア内務省が共同議長として主催したもので、ASCN 各国・各都市代表者、ASEAN 事務局、日本の自治体・企業等の参加がありました。加藤さんは同社が取り組んでいるスマートアイランドプロジェクトについて、事業の実施個所であるインドネシア国南スラウェシ州マカッサル市との合意文書(LOI; Letter of Intent)を締結していること、今後具体的な協力事項を取り決める協力覚書(MOU; Memorandum of Understanding)を近々締結しパイロット事業を実施することを表明しました。インドネシア内務省シニア分析官の Gensly 氏も加藤さんとともに登壇し、パイロット事業の実施への期待を述べられました。

当パイロット事業では、南スラウェシ州の離島に再エネを電源としたコールドチェーン\*設備を導入することで、電化と水産業の発展を促進する事業の展開を計画しています。また、国土交通省の海外スマートシティ支援策“Smart JAMP”案件形成調査からの初の実施案件であり、同社としても初の ESG 投資\*\*案件となります。本会合においてマカッサル市を管轄するインドネシア中央政府の内務省にも公に認知されたことで、早期の事業の実施が期待されます。

\*生産地から小売までの流通網を低温に保つことで生鮮食品を新鮮かつ安全に流通させる手法

\*\*財務的な要素に加えて、非財務的な要素である ESG(環境、社会、ガバナンス)を考慮する投資のこと

同社は再生エネルギーを利用したコールドチェーン設備の導入により、安全で新鮮な食料の流通を支援することで当該国の食料問題の解決を支援するとともに、貴重な水産資源の保護に貢献します。



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

担当 広報室 富田早季

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020

[URL:www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)